



たま防犯だより

発行責任者 多摩防犯協会
末吉 一夫
編集 多摩警察署内
多摩防犯協会事務局
電話/FAX(044)935-5620
多摩警察署
電話 044-922-0110
印刷所 井上印刷所

明けましておめでとうございます



多摩防犯協会 会長
末吉 一夫

新年あけましておめでとうございます。
皆様には、令和五年の輝かしい新春を、お迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、多摩防犯協会の事業、活動に対し、多摩警察署長植松宏文様、署員の皆様、多摩区長藤井智弘様、区役所の皆様、会員の皆様、役員の皆様の、ご理解、ご協力をいただき進めることが出来ましたことに、心より感謝を申し上げます。

昨年においても新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、活動が制限、また、縮小、中止等がある中、会員研修会、区民祭での広報活動、青色回転灯車両にて区内のパトロール活動等を行うことができました。

また、本年は当多摩防犯協会の創立六十周年記念式典を開催する予定になっております。諸先輩の方々が築き上げられた多摩防犯協会の歴史を振り返る機会となることと思っております。

また、当会の前会長、顧問の関口鐘雪様が昨年の叙勲、旭日単光章を受賞されました。防犯協会といたしましては会員の皆様とともに心よりお祝いを申し上げます、今後もお元気で当会のご指導、ご助言等を御願い申し上げます。

結びに、本年も会員の皆様のご協力を頂き、安全で安心な賑わいのある多摩区と成りますよう、また、皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げます、挨拶とさせていただきます。



多摩警察署 署長
植松 宏文

皆様、あけましておめでとうございます。

多摩防犯協会の皆様におかれましては、日ごろから警察活動全般にわたり深いご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。併せて、昨年は様々な活動が制限されたコロナ禍において、青色回転灯パトロールをはじめ、特殊詐欺の抑止に当たり迷惑電話防止機能付き機器を寄贈していただくなど、皆様の防犯意識の高さと日々の献身的なご活動には心から感謝申し上げます。

さて、今年は、多摩防犯協会創立六十周年という輝かしい年を迎えられ、改めて、この六十年という長き伝統の背景には、皆様の揺るぎない地元愛からくる強固な使命感と結束力に支えられた行動力が今日まで着実に受け継がれてきたものと確信しております、多摩区の治安を預かる身として大変心強く感じております。

多摩区の安全安心の実現のためには、皆様のご協力が不可欠であります。今後とも、変わらぬご協力・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

結びに、多摩防犯協会のこれまでのご協力・ご支援に深く感謝いたしますとともに、今後益々のご発展と皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



多摩区長
藤井 智弘

新年あけましておめでとうございます。

多摩防犯協会の皆様には、日頃から、安全で安心して暮らせるまちづくりのために、多大なる御尽力を頂き厚く御礼申し上げます。

昨年四月、多摩区は、区制五十周年を迎えることができました。これもひとえに、貴協会をはじめ、地域の皆様を支えられてのことと考えており、重ねて感謝申し上げます。

また、毎月二十八日に行っております「多摩区子ども見守りの日」における見守り活動は、足かけ五年目を迎えます。当活動をはじめ、長い期間に渡り、様々な活動に取り組んでいただいていることは、大変勇気づけられるとともに、心強く思うところでございます。

多摩区といたしましても、貴協会をはじめ、地域の方々と引き続き連携・協力させていただきながら、安全・安心の取組を進めていきたいと思っております。

結びになりますが、貴協会のますますの御発展と会員の皆様の御健勝、御多幸を祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。



多摩区民祭でPR

多摩防犯協会 坂本 顕隆

令和四年十月十五日（土）、第四十五回多摩区民祭が生田緑地で開催されました。今年度は、区制五十周年のキャッチフレーズ「人と緑でつながる多摩区」をテーマに三年ぶりに開催されました。

多摩区防犯協会は前回と同様、ステージの直ぐ脇にブースが設けられました。多摩警察署の職員や、防犯協会会員、防犯指導員が参加し、グッズなどを配って防犯PRを行ないました。

今回は、特に多発している振り込め詐欺の防止、電車内での痴漢防止対策の強化などを訴えました。振り込め詐欺は、相変わらず古典的な「オレオレ詐欺」が多く多摩区内でも頻繁に電話がかかっています。また、「カード詐欺」も増えており警察や役所、大手デパートを名乗った電話も多くかかっています。

前日は雨模様で芝生が湿っており、来場者の出足が心配されましたが、地域交流を待ち望んでいた人々が多数来場しました。全体としては、約六万八千人と前回より二万人多くの参加があり、防犯協会のくじ引き配布品も午前中で無くなるほどの盛況でした。



多摩防犯協会 遠藤 悟

令和四年度多摩防犯協会理事会開かれる
— 六十年記念事業の概要決まる —

令和四年十月二十四日（月）午後二時から、多摩防犯協会理事会が多摩区役所十一階一〇一会議室で開催されました。末吉会長挨拶に続き、新たに多摩警察署長に就任された植松宏文様の挨拶がありました。コロナ禍にもかかわらず、六十九名の方が出席されました。

理事会の主要な議題である「多摩防犯協会創立六十周年記念事業」について提案があり、記念式典は、令和五年三月十七日（金）に、柏屋で行うことが決まりました。記念事業としては、現在の青色回転灯車を更新し、併せて多摩警察署に電動自転車等を寄贈することになりました。

また、記念誌を六千部作成し、区内の町会を通じて広く区民に配布することにしました。記念事業に必要な経費は、これまでの積立金と記念式典の会費より、式典に約八十四万円、記念誌に九十五万円、車両の購入等の経費として三百五十万円をあてることが理事会で承認されました。

また、年内に防犯研修会を行うことも決まりました。

警察署からは、老朽化した生田交番を令和五年度末までに廃止・統合することの説明がありました。

議事終了後、塚田生活安全課長から、昨年に比べ刑法犯が横ばいにもかかわらず、特殊詐欺が非常に増加していることが報告されました。

理事会は、午後三時半に盛会のうちに閉会いたしました。



自転車には複数のカギを掛けましょう

令和四年度

◎全国防犯協会連合会表彰

☆全国防犯協会連合会会長表彰

防犯栄誉銅章



かりがね台自治会

本多 武夫

本多武夫氏は、永年にわたり地域の防犯活動に尽力され安全で安心な街づくりに貢献されました。

このたび、全国防犯協会連合会より防犯栄誉章を受章され、植松多摩警察署長より授与されました。

このことは、ご本人はもとより、関係者にとりましても誠に喜ばしいことと存じます。

今後も、防犯の為、更なるご活躍を、お祈り申し上げます。

☆関東防犯協会連絡協議会会長

関東管区警察局長連名表彰



多摩防犯協会 会計 齊藤 達雄

齊藤達雄氏は、永年にわたり地域の防犯活動に尽力され安全で安心な街づくりに貢献されました。

このたび、関東防犯協会連絡協議会会長・関東管区警察局長連名により防犯功労者賞を受章され、植松多摩警察署長より授与されました。

このことは、ご本人はもとより、関係者にとりましても誠に喜ばしいことと存じます。

今後も、防犯の為、更なるご活躍を、お祈り申し上げます。

●神奈川県防犯協会連合会
会長感謝状

・清水 嬉子

●神奈川県防犯協会連合会
県警察本部長連名感謝状

・岸 影美

・生田地区青少年
指導委員会●川崎市防犯協会連合会
会長防犯功労者表彰・石山 元一
・坂本 顕隆

☆多摩防犯協会理事会において防犯功労者の皆様に植松多摩警察署長と末吉防犯協会会長より感謝状が授与されました。



令和四年度

◎防犯協会研修会行なわれる

多摩防犯協会 齊藤 達雄

令和四年十一月十五日(火)、多摩区役所において、植松宏文多摩署長を講師にお迎えし、令和四年度の防犯協会研修会が行われました。植松署長は、令和四年九月に伊勢原警察署長より多摩警察署長として着任されました。多摩署に着任されてからは、毎朝区内をランニングされているとのこと、これまで生田方面が多かったところ、徐々に稲田方面にも足を延ばされるとおっしゃっていました。

講話の内容は、署長の自己紹介に始まり、これまで警察で経験された想い出深いエピソードを身振り手振りを交えて面白おかしく話していただきました。

前任地の伊勢原警察署では大山が、以前刑事課長として勤務された秦野警察署では丹沢が管轄となっていたそう、ひとたび山岳遭難事故が発生すると、署内では山岳救助隊を編成し、消防や地元住民の方々と連携して捜索や救助に当たっておられたようです。ごつごつした岩場や急斜面、落ち葉でぬかるんだ山場などを進んで救助等に向かわれたというところで、大変ご苦労されたようでした。時にはヘリコプターを要請して救助に当たられたようです。署長は、県警の航空隊長として勤務されたこともあったそうです。



また、署長は詐欺事件などを担当する刑事の経験が長いということで、大規模な詐欺事件の犯人を逮捕した話や、サウナの客人になりすまして張り込んだ末に犯人を取り逃がしてしまったという失敗談を織り交ぜながら、現在の特殊詐欺の現状についても話されていました。

多摩警察署管内は、特殊詐欺の発生が川崎市内でもトップクラスの多さで、中でもキャッシュカードを盗み取られて現金を引き出される事件が多いようです。被害に遭われる方は高齢者が多く、電話でお金の話をされたら必ず詐欺を疑ってほしいとのことでした。

署長は、警察大学校の教授として教鞭をとられたこともあり、全国の警察学校の教官を養成されていたそう、聞き手を飽きさせずに興味を引く内容を上手に話され、非常に有意義な研修会となりました。

夜間は明るい人通りの多い道を利用しましょう

令和四年度地域網の目防犯活動 指定地区活動報告

多摩新町自治会 櫻井祐三
活動内容

①広報啓発活動

・年二回（八月・二月 防犯・防火
委員で地域をパトロールする）
時間（十一時頃・二十頃）
・チラシの回覧及び掲示

②防犯座談会の開催

・多摩警察署と協力し座談会開催
（二回／年）：テーマは事前相談

③自主防犯活動の実施

・平成二十八年十一月月中旬～平成
二十八十二月下旬 防犯灯L
ED化工事が実施され、地域は
明るくなり犯罪減少。

・令和四年一月商店街に防犯カメ
ラ設置運用開始。多摩川に抜け
る為に商店街通行が多い。学童
通学路になっている。委員現地
で集合し連絡方法等の確認行っ
・毎年、年末防犯パトロール三日
間（十二月二十八・二十九・三
十日）実施予定。時間二十時～
二十一時。

集合場所：多摩新町自治会館
・集合時間二十時



民家園通り 夏まつりパレードに参加

多摩防犯指導員会 藤田敏夫

コロナでイベントが相次ぎ中止さ
れていましたが、七月二十三日、三
年振りに民家園通り商店会「夏まつ
り」が開催されました。

当日は猛暑の中、多摩防犯協会と
してパレードに参加して、夏まつり
を楽しむ大勢のギャラリに「特殊
詐欺に注意」のマスクやうちわなど
を配布しました。

コロナで防犯活動も制約されてい
る中、月三回の青パトは継続してき
ましたが、当日は久しぶりに対面で
訴えることができました。
今後安全安心のまちづくりに取り
組んでまいります。



令和四年の 犯罪発生状況について

生活安全課長 塚田 寛

多摩区内における犯罪の発生状況
について、令和四年十一月末現在の
統計数字をもとに、特筆すべきもの
を次のとおりご説明します。

① 刑法犯罪認知件数はほぼ横ばい

現状は、六百十六件で、前年同
時期と比べプラス一%の微増とな
り、ほぼ横ばいで推移しました。

② 特殊詐欺は約一・五倍の増加

特殊詐欺の発生件数については、
四十四件で、前年同時期に比べ約
一・五倍に増加しました。被害金
額は約四、一〇〇万円を越え、極
めて憂慮すべき事態となりました。
中でも、金融機関の職員などを
装い「あなたのカードが不正利用
されている。」などとうそを言っ
て、お宅を訪問しキャッシュカードを
トランプなどにすり替えて盗み取
る「職権盗」という手口が約四〇%
を占めました。

極端に聞こえるかもしれませんが
が、電話でお金の話をされたら必
ず詐欺を疑い、自ら動く前にご家
族と警察に相談してください！そ
れで被害は確実に防げるはずで

③ わいせつ犯罪、自転車盗が増加

強制わいせつ、痴漢などのわい
せつ犯罪が前年に比べプラス二十
一件と増加しました。中でも、電
車内における痴漢が約八割を占め
ており、現在も鉄道警察隊と連携
して警戒を強化しているところで
す。

自転車盗については、前年に比
べプラス五十件と増加し、その大
半が無施錠の状態被害に遭って
いました。「鍵を必ずかける。」こ
の簡単な作業一つで被害が防止で
きますので、引き続きの注意喚起
にご協力ください。

**ドアをあけるのは
ちょっと待つて!!**

キャッシュカード
を渡す?

現金
を渡す?

**それは
サギ!!**

相手が本物なら必ず待つてくれますよ

こんな時は、あなたの味方▶

神奈川県消費生活課
神奈川県警察

消費者ホットライン
188番

110番 または
最寄りの警察署

医療費・保険料の還付手続きは絶対にATMではできません!!